



平成 21 年 2 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 21 年 1 月 8 日

上場会社名 株式会社セブン&アイ・ホールディングス
コード番号 3382
代表表者 代表取締役社長 最高執行責任者(COO)
問合せ先責任者 取締役 最高財務責任者(CFO)

上場取引所 東証一部
URL <http://www.7andi.com>
村田 紀敏
氏家 忠彦 TEL (03) 6238-3000

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 2 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 20 年 3 月 1 日～平成 20 年 11 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
21 年 2 月期第 3 四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 2 月期第 3 四半期	4,325,313	1.6	218,276	4.4	216,867	4.1	101,667	△0.6
20 年 2 月期第 3 四半期	4,255,973	8.1	209,094	△1.9	208,260	△1.1	102,286	△2.4
20 年 2 月期	5,752,392	—	281,088	—	278,262	—	130,657	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益	
21 年 2 月期第 3 四半期	円	銭	円	銭
21 年 2 月期第 3 四半期	110	12	110	11
20 年 2 月期第 3 四半期	107	27	—	—
20 年 2 月期	137	03	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
21 年 2 月期第 3 四半期	百万円		百万円		%		円	銭
21 年 2 月期第 3 四半期	3,946,307		1,912,644		46.5		2,030	87
20 年 2 月期第 3 四半期	3,926,011		2,018,387		49.6		2,041	24
20 年 2 月期	3,886,680		2,058,038		51.1		2,081	85

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高	
21 年 2 月期第 3 四半期	百万円		百万円		百万円		百万円	
21 年 2 月期第 3 四半期	208,669		△72,715		△146,910		654,366	
20 年 2 月期第 3 四半期	406,691		△166,820		△113,429		695,749	
20 年 2 月期	465,380		△237,184		△130,136		667,770	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
20年2月期	円 錢 26 00	円 錢 28 00	円 錢 54 00
21年2月期	27 00		
21年2月期(予想)		27 00	54 00

3. 平成21年2月期の連結業績予想 (平成20年3月1日～平成21年2月28日) 【参考】

(％表示は対前期増減率)

\	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 錢	
通期	5,760,000	0.1	294,000	4.6	290,000	4.2	137,000	4.9	151	64

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は今後様々な要因によって本資料に記載した予想とは異なる可能性があります。なお、通期の業績予想に関する事項につきましては、本資料の6ページを参照してください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国経済は、米国と欧州における金融危機が実体経済に波及して、急激な世界経済の失速感が強まる中、企業収益や民間設備投資が減少するなど景気の悪化が鮮明となりました。小売業を取り巻く環境は、所得の伸び悩みや雇用情勢の急速な悪化を受け、消費マインドが低下するなど依然として厳しいまま推移いたしました。

このような環境の中、当第 3 四半期(平成 20 年 3 月 1 日～平成 20 年 11 月 30 日)における当社の連結業績は以下のとおりとなりました。

営業収益は、コンビニエンスストア事業と中国のスーパーストア事業が好調に推移したことに加え、(株)赤ちゃん本舗が新たに連結対象となったことなどにより 4 兆 3,253 億 1 千 3 百万円(前年同期比 1.6% 増)となりました。

営業利益は、国内の総合スーパーと百貨店事業が減益となったものの、コンビニエンスストア事業と金融関連事業の増益寄与により 2,182 億 7 千 6 百万円(同 4.4% 増)となりました。

経常利益は、主に営業利益の増益により 2,168 億 6 千 7 百万円(同 4.1% 増)となりました。

四半期純利益は、特別損失が減少した一方で、特別利益が大幅に減少したことなどにより 1,016 億 6 千 7 百万円(同 0.6% 減)となりました。

(単位:百万円)

	平成 20 年 2 月期第 3 四半期		平成 21 年 2 月期第 3 四半期	
		前年同期比		前年同期比
営業収益	4,255,973	8.1% 増	4,325,313	1.6% 増
営業利益	209,094	1.9% 減	218,276	4.4% 増
経常利益	208,260	1.1% 減	216,867	4.1% 増
四半期純利益	102,286	2.4% 減	101,667	0.6% 減

《事業の種類別セグメントの営業概況》

コンビニエンスストア事業

国内におきましては、(株)セブン-イレブン・ジャパンが平成 20 年 11 月末時点に 34 都道府県に 12,094 店舗(前期末比 60 店舗増)を展開しております。店内に設置したフライヤーで調理したフライドチキンなどの新たなファスト・フード商品を販売する店舗を約 8,300 店舗まで拡大したことに加え、グループのプライベートブランド商品である「セブンプレミアム」の品揃えを強化するなど、日々ご来店いただくお客様により一層便利にご利用いただける売場づくりに注力いたしました。また、成人識別たばこ自動販売機の導入に伴い店頭におけるタバコの販売金額が伸長したこともあり、販売は好調に推移いたしました。

北米におきましては、7-Eleven, Inc.が平成 20 年 9 月末時点にフランチャイズ店の 4,178 店舗(前期末比 137 店舗増)を含む 6,135 店舗(同 47 店舗増)を展開しております。金融危機の影響により景気が厳しさを増す中、ファスト・フード商品や地域限定商品、プライベートブランド商品の開発及び販売に引き続き注力したことにより、米国既存店商品売上高伸び率は堅調に推移いたしました。

中国におきましては、セブン-イレブン北京有限会社が平成 20 年 9 月末時点に北京市内に 68 店舗(前期末比 8 店舗増)を出店しており、今後の本格的なフランチャイズ展開に向けた準備を進めております。また、セブン-イレブン中国有限公司では、中国上海市内におけるエリアライセンシー(限定されたエリアでセブン-イレブンを運営するライセンスを与えられた企業)による店舗展開に向けた準備を進めております。

スーパーストア事業

国内の総合スーパーにおきましては、(株)イトーヨーカ堂が平成 20 年 11 月末時点に 177 店舗(前期末比 1 店舗増)を運営しております。平成 20 年 3 月にはモール型ショッピングセンターとして 7 店舗目となる「アリオ鳳」、同年 11 月には NSC(近隣型商業施設)店舗「イトーヨーカドー一本牧」をそれぞれ開店いたしました。また、新業態の店舗として、食品中心のディスカウントストア「ザ・プライス」を 2 店舗開店したことに加え、都心部の好立地を活かした都市型ホームセンター「セブンホームセンター」をイトーヨーカドー金町店舗内に開店いたしました。食品分野におきましては、安全・安心な商品へのニーズと生活防衛型消費に伴う内食傾向の高まりに対応して、国内産生鮮食品の販売を強化するとともに、家計応援セールや「セブンプレミアム」の販売にも注力した結果、堅調な売上を継続いたしました。しかしながら、衣料品分野と住居関連商品分野におきましては、景気低迷の影響などにより売上は厳しいまま推移いたしました。

国内の食品スーパーにおきましては、平成 20 年 11 月末時点で㈱ヨークベニマルが東北地方を中心に 155 店舗(前期末比 6 店舗増)、㈱ヨークマートが首都圏を中心に 62 店舗(同 2 店舗増)を運営しております。新鮮な生鮮食品をお買い求めやすい価格で提供するとともに、「セブンプレミアム」の積極的な販売にも努めた結果、売上は堅調に推移いたしました。

中国におきましては、平成 20 年 9 月末時点で北京市に総合スーパー 8 店舗(前期末比 1 店舗増)と食品スーパー 2 店舗、四川省成都市に総合スーパー 3 店舗をそれぞれ展開しております。

百貨店事業

㈱西武百貨店におきましては、平成 20 年 10 月に池袋本店の主力売場の一つである婦人雑貨と婦人ファッション売場をリニューアルオープンいたしました。また、㈱西武百貨店の店舗を中心に埼玉西武ライオンズの優勝セールを 4 年ぶりに実施することで、期間中には多くのお客様にご来店いただきました。しかしながら、株式市場の大幅な変動に伴う資産価値の低下など事業環境は急激に悪化しており、足元の販売状況は衣料品や美術・宝飾などの高額商品を中心に一段と厳しさを増して推移いたしました。

フードサービス事業

㈱セブン&アイ・フードシステムズにおきましては、レストラン事業部門を中心に不採算店舗の閉鎖や経費削減による収益性の改善に取り組むとともに、値頃感のあるメニュー開発の強化など既存店舗の活性化にも注力いたしました。しかしながら、外食業界を取り巻く環境は引き続き厳しい状況が続いており、売上は弱含みで推移いたしました。

金融関連事業

㈱セブン銀行におきましては、グループ内外への ATM の設置を拡大するとともに、IC カード対応を強化するなど、ATM の利便性を高めるサービスを順次拡大いたしました。これらの結果、平成 20 年 11 月末時点の ATM 設置台数が 13,444 台(前期末比 427 台増)まで拡大するとともに、当第 3 四半期中の 1 日 1 台当たりの平均利用件数につきましても 114.4 件(前年同期比 5.9 件増)と好調に推移いたしました。

㈱アイワイ・カード・サービスにおきましては、クレジットカード事業に引き続き注力するとともに、グループ独自の電子マネー「nanaco」が利用できる店舗をグループ内外へ拡大したことにより、「nanaco」の発行件数は平成 20 年 11 月末時点で約 694 万件となりました。

その他の事業

IT 事業におきましては、当社が出資している㈱日テレ 7(セブン)が運営するテレビ番組「女神の市場(マルシェ)」で紹介された話題性の高い商品を、グループの店舗で販売するとともに、イトヨーカドー「ネット通販」やセブンアンドワイ㈱のインターネットサイトでも取り扱うなど、グループが持つインフラを活用した取り組みを実施しております。

(事業の種類別セグメント営業収益)

(単位:百万円)

	平成 20 年 2 月期第 3 四半期	平成 21 年 2 月期第 3 四半期		
		前年同期比	前年同期比	
コンビニエンスストア事業	1,818,243	6.1%増	1,841,201	1.3%増
スーパーストア事業	1,529,969	14.0%増	1,583,938	3.5%増
百貨店事業	743,231	3.5%増	731,394	1.6%減
フードサービス事業	85,918	6.6%減	78,726	8.4%減
金融関連事業	88,202	18.3%増	94,263	6.9%増
その他の事業	25,122	10.9%増	25,767	2.6%増
計	4,290,688	8.3%増	4,355,291	1.5%増
消去又は全社	△34,714	—	△29,977	—
合 計	4,255,973	8.1%増	4,325,313	1.6%増

(事業の種類別セグメント営業利益)

(単位:百万円)

	平成 20 年 2 月期第 3 四半期	平成 21 年 2 月期第 3 四半期		
		前年同期比	前年同期比	
コンビニエンスストア事業	158,769	4.1%減	167,271	5.4%増
スーパーストア事業	22,161	42.1%増	19,941	10.0%減
百貨店事業	13,353	8.8%減	9,680	27.5%減
フードサービス事業	△3,230	—	△1,963	—
金融関連事業	15,572	15.3%減	21,107	35.5%増
その他の事業	1,673	235.5%増	1,638	2.1%減
計	208,300	3.2%減	217,676	4.5%増
消去又は全社	793	—	599	—
合 計	209,094	1.9%減	218,276	4.4%増

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(連結財政状態)

総資産は、流動資産における㈱セブン-イレブン・ジャパンの営業活動によるキャッシュ・フローの増加などにより3兆9,463億7百万円となりました。

負債は、借入金の返済による減少はあったものの、当第3四半期末が休日だったことに伴う預り金の増加と当社における社債発行などにより2兆336億6千2百万円となりました。

純資産は、四半期純利益による増加に対し、配当金の支払いや自己株式の取得及び消却に伴う減少などにより1兆9,126億4千4百万円となりました。

(単位:百万円)

	平成 20 年 2 月期末	平成 21 年 2 月期 第 3 四半期末	増減
総資産	3,886,680	3,946,307	59,626
負債	1,828,641	2,033,662	205,021
純資産	2,058,038	1,912,644	△145,394

(連結キャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が1,981億2千2百万円となったことなどにより2,086億6千9百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、店舗の新規出店や改装などの有形固定資産の取得による支出が1,102億1千8百万円となったことなどにより727億1千5百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額が507億1百万円、当社における社債発行による収入が996億1千6百万円、自己株式取得による支出が1,581億6百万円となったことなどにより1,469億1千万円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は6,543億6千6百万円となりました。

(単位:百万円)

	平成 20 年 2 月期 第 3 四半期	平成 21 年 2 月期 第 3 四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	406,691	208,669	△198,021
投資活動によるキャッシュ・フロー	△166,820	△72,715	94,105
財務活動によるキャッシュ・フロー	△113,429	△146,910	△33,481
現金及び現金同等物の四半期末残高	695,749	654,366	△41,383

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年2月期の通期の業績予想につきましては、平成20年10月9日発表の業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

引当金の計上基準等に一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前第3四半期末 (平成19年11月30日)	当第3四半期末 (平成20年11月30日)	増 減		(参考)前連結会計年度末 (平成20年2月29日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現 金 及 び 預 金	725,580	596,961	△128,619	△ 17.7	649,167
受取手形及び売掛金	164,206	165,359	1,152	0.7	128,852
営 業 貸 付 金	76,717	82,551	5,833	7.6	75,741
有 働 証 券	—	112,724	112,724	—	94,524
た な 卸 資 産	187,498	187,114	△384	△ 0.2	169,026
繰 延 税 金 資 産	32,035	33,842	1,806	5.6	35,730
そ の 他	189,640	332,970	143,329	75.6	204,362
貸 倒 引 当 金	△ 3,078	△ 3,665	△587	—	△ 2,987
流動資産合計	1,372,601	1,507,858	135,256	9.9	1,354,417
II 固定資産					
有形固定資産					
建 物 及 び 構 築 物	556,903	536,703	△20,200	△ 3.6	548,784
器 具 備 品	173,726	159,297	△14,429	△ 8.3	173,772
車両運搬具	147	142	△4	△ 3.3	145
土 地	562,045	545,003	△17,042	△ 3.0	561,204
建 設 仮 勘 定	42,989	43,359	369	0.9	53,234
有形固定資産合計	1,335,812	1,284,505	△51,306	△ 3.8	1,337,142
無形固定資産	472,890	437,344	△35,546	△ 7.5	465,847
投資その他の資産					
投 資 有 働 証 券	183,420	165,696	△17,724	△ 9.7	160,094
長 期 差 入 保 証 金	462,071	448,140	△13,930	△ 3.0	460,951
繰 延 税 金 資 産	19,040	21,319	2,279	12.0	28,114
そ の 他	88,383	90,146	1,762	2.0	88,380
貸 倒 引 当 金	△ 8,548	△ 8,918	△369	—	△ 8,575
投資その他の資産合計	744,367	716,385	△27,982	△ 3.8	728,964
固定資産合計	2,553,070	2,438,235	△114,835	△ 4.5	2,531,954
III 繰延資産					
創 立 費	339	213	△126	△ 37.1	308
繰延資産合計	339	213	△126	△ 37.1	308
資 产 合 计	3,926,011	3,946,307	20,295	0.5	3,886,680

(単位:百万円、%)

科 目	前第3四半期末 (平成19年11月30日)	当第3四半期末 (平成20年11月30日)	増 減		(参考)前連結会計年度末 (平成20年2月29日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	378,791	381,868	3,076	0.8	321,402
短 期 借 入 金	165,879	141,300	△ 24,579	△ 14.8	149,861
一年内返済予定の長期借入金	66,217	151,535	85,318	128.8	120,419
一年内償還予定の社債	717	66,092	65,375	—	16,217
未 払 法 人 税 等	33,888	32,585	△ 1,303	△ 3.8	44,773
預 り 金	86,052	140,425	54,372	63.2	87,205
そ の 他	439,794	487,986	48,191	11.0	437,614
流動負債合計	1,171,343	1,401,793	230,450	19.7	1,177,493
II 固定負債					
社 債	146,577	180,447	33,869	23.1	131,077
長 期 借 入 金	390,210	267,529	△ 122,681	△ 31.4	321,336
コマーシャル・ペーパー	14,111	19,660	5,548	39.3	11,777
繰 延 税 金 負 債	58,612	46,411	△ 12,201	△ 20.8	62,017
退 職 給 付 引 当 金	4,233	3,507	△ 726	△ 17.2	4,347
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	3,999	3,479	△ 519	△ 13.0	4,032
長 期 預 り 金	61,279	60,323	△ 955	△ 1.6	61,534
そ の 他	57,255	50,510	△ 6,745	△ 11.8	55,023
固定負債合計	736,281	631,869	△ 104,411	△ 14.2	651,147
負 債 合 計	1,907,624	2,033,662	126,038	6.6	1,828,641
(純資産の部)					
I 株主資本					
資 本 本 金	50,000	50,000	—	—	50,000
資 本 剰 余 金	766,187	576,074	△ 190,112	△ 24.8	731,621
利 益 剰 余 金	1,176,679	1,255,640	78,961	6.7	1,205,042
自 己 株 式	△ 41,370	△ 9,262	32,107	—	△ 6,815
株主資本合計	1,951,496	1,872,452	△ 79,043	△ 4.1	1,979,848
II 評価・換算差額等					
その他の有価証券評価差額金	△ 9,502	△ 5,268	4,233	—	3,885
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△ 431	△ 527	△ 95	—	△ 676
為替換算調整勘定	4,738	△ 31,833	△ 36,572	—	1,961
評価・換算差額等合計	△ 5,195	△ 37,629	△ 32,434	—	5,170
III 新株予約権	—	395	395	—	—
IV 少数株主持分	72,086	77,425	5,339	7.4	73,020
純 資 産 合 計	2,018,387	1,912,644	△ 105,743	△ 5.2	2,058,038
負債純資産合計	3,926,011	3,946,307	20,295	0.5	3,886,680

(2)(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前第3四半期 (自 平成19年 3月 1日 至 平成19年11月30日)	当第3四半期 (自 平成20年 3月 1日 至 平成20年11月30日)	増 減		(参考)前連結会計年度 (自 平成19年 3月 1日 至 平成20年 2月29日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
[営 業 収 益]	[4,255,973]	[4,325,313]	[69,340]	[1.6]	[5,752,392]
I 売 上 高	3,857,274	3,904,708	47,434	1.2	5,223,832
II 売 上 原 価	2,843,431	2,916,541	73,110	2.6	3,863,847
売 上 総 利 益	1,013,842	988,167	△25,675	△ 2.5	1,359,984
III そ の 他 の 営 業 収 入	398,699	420,604	21,905	5.5	528,560
當 業 総 利 益	1,412,542	1,408,772	△3,769	△ 0.3	1,888,545
IV 販売費及び一般管理費	1,203,448	1,190,495	△12,952	△ 1.1	1,607,457
當 業 利 益	209,094	218,276	9,182	4.4	281,088
V 営 業 外 収 益	11,318	9,062	△2,256	△ 19.9	13,371
VI 営 業 外 費 用	12,152	10,471	△1,680	△ 13.8	16,196
経 常 利 益	208,260	216,867	8,606	4.1	278,262
VII 特 別 利 益	15,149	3,088	△12,060	△ 79.6	22,352
VIII 特 別 損 失	26,982	21,833	△5,149	△ 19.1	73,173
税金等調整前四半期 (当期)純利益	196,426	198,122	1,695	0.9	227,441
法人税、住民税及び事業税	90,669	90,260	△408	△ 0.5	109,461
法 人 税 等 調 整 額	△ 2,765	△ 1,281	1,484	—	△ 21,222
少 数 株 主 利 益	6,236	7,475	1,238	19.9	8,545
四 半 期(当期)純利益	102,286	101,667	△618	△ 0.6	130,657

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期（自 平成19年3月1日 至 平成19年11月30日）

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
平成19年2月28日残高	50,000	766,185	1,124,892	△41,309	1,899,768
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当			△50,536		△50,536
四半期純利益			102,286		102,286
自己株式の取得				△63	△63
自己株式の処分		1		3	5
米国子会社の米国会計基準 適用に伴う増加高			36		36
その他				△1	△1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純額)					
第3四半期中の変動額合計	—	1	51,786	△61	51,727
平成19年11月30日残高	50,000	766,187	1,176,679	△41,370	1,951,496

	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年2月28日残高	△2,100	△370	9,500	7,029	62,350	1,969,149
第3四半期中の変動額						
剰余金の配当						△50,536
四半期純利益						102,286
自己株式の取得						△63
自己株式の処分						5
米国子会社の米国会計基準 適用に伴う増加高						36
その他						△1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額(純額)	△7,402	△60	△4,761	△12,224	9,735	△2,489
第3四半期中の変動額合計	△7,402	△60	△4,761	△12,224	9,735	49,238
平成19年11月30日残高	△9,502	△431	4,738	△5,195	72,086	2,018,387

当第3四半期（自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日）

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
平成20年2月29日残高	50,000	731,621	1,205,042	△6,815	1,979,848
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当			△51,091		△51,091
四半期純利益			101,667		101,667
自己株式の取得				△158,002	△158,002
自己株式の処分		△0		34	34
自己株式の消却		△155,546		155,546	—
米国子会社の米国会計基準適用に伴う増加高			22		22
その他				△25	△25
株主資本以外の項目の四半期中の変動額(純額)					
第3四半期中の変動額合計	—	△155,547	50,598	△2,447	△107,395
平成20年11月30日残高	50,000	576,074	1,255,640	△9,262	1,872,452

	評価・換算差額等				新株予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成20年2月29日残高	3,885	△676	1,961	5,170	—	73,020	2,058,038
第3四半期中の変動額							
剰余金の配当							△51,091
四半期純利益							101,667
自己株式の取得							△158,002
自己株式の処分							34
自己株式の消却							—
米国子会社の米国会計基準適用に伴う増加高							22
その他							△25
株主資本以外の項目の四半期中の変動額(純額)	△9,154	149	△33,795	△42,799	395	4,404	△37,999
第3四半期中の変動額合計	△9,154	149	△33,795	△42,799	395	4,404	△145,394
平成20年11月30日残高	△5,268	△527	△31,833	△37,629	395	77,425	1,912,644

(参考)前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
平成19年2月28日残高	50,000	766,185	1,124,892	△41,309	1,899,768
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△50,536		△50,536
当期純利益			130,657		130,657
自己株式の取得				△76	△76
自己株式の処分		2		5	8
自己株式の消却		△34,565		34,565	—
米国子会社の米国会計基準 適用に伴う増加高			27		27
その他				△1	△1
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	△34,563	80,149	34,493	80,079
平成20年2月29日残高	50,000	731,621	1,205,042	△6,815	1,979,848

	評価・換算差額等				少數株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年2月28日残高	△2,100	△370	9,500	7,029	62,350	1,969,149
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当						△50,536
当期純利益						130,657
自己株式の取得						△76
自己株式の処分						8
自己株式の消却						—
米国子会社の米国会計基準 適用に伴う増加高						27
その他						△1
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	5,985	△305	△7,538	△1,859	10,669	8,810
連結会計年度中の変動額合計	5,985	△305	△7,538	△1,859	10,669	88,889
平成20年2月29日残高	3,885	△676	1,961	5,170	73,020	2,058,038

(4)(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期 (自 平成19年 3月 1日 至 平成19年11月30日)	当第3四半期 (自 平成20年 3月 1日 至 平成20年11月30日)	(参考)前連結会計年度 (自 平成19年 3月 1日 至 平成20年 2月29日)
区分	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	196,426	198,122	227,441
減価償却費	106,877	105,726	143,642
持分法による投資利益	△ 1,028	△ 239	△ 1,072
売上債権の増加額	△ 35,630	△ 37,858	△ 333
営業貸付金の増加額	△ 4,143	△ 6,809	△ 3,167
たな卸資産の増加(△)又は減少額	△ 16,599	△ 21,602	1,463
仕入債務の増加額	62,499	64,751	5,191
銀行業におけるコールローンの純増減	129,400	△ 16,600	107,800
その他	72,379	29,458	95,424
小計	510,181	314,948	576,391
利息及び配当金の受取額	4,065	3,725	4,474
利息の支払額	△ 9,245	△ 7,084	△ 11,576
法人税等の支払額	△ 98,310	△ 102,920	△ 103,909
営業活動によるキャッシュ・フロー	406,691	208,669	465,380
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 128,369	△ 110,218	△ 177,357
有形固定資産の売却による収入	16,593	24,827	20,213
無形固定資産の取得による支出	△ 14,402	△ 9,774	△ 16,842
投資有価証券の取得による支出	△ 341,349	△ 211,769	△ 454,543
投資有価証券の売却及び償還による収入	312,904	211,448	449,104
連結の範囲の変更を伴う子会社株式等の取得による支出	△ 7,108	—	△ 7,108
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	2,360	—	2,360
差入保証金及び建設協力立替金の差入れによる支出	△ 23,134	△ 17,295	△ 29,757
差入保証金の返還等による収入	23,583	25,349	30,924
その他	△ 7,899	14,718	△ 54,178
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 166,820	△ 72,715	△ 237,184
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	△ 31,926	△ 8,560	△ 39,231
長期借入れによる収入	56,000	23,400	65,869
長期借入金の返済による支出	△ 43,220	△ 45,213	△ 67,354
コマーシャル・ペーパー発行による収入	538,263	549,015	715,519
コマーシャル・ペーパー償還による支出	△ 558,186	△ 552,662	△ 725,063
社債の発行による収入	—	99,616	—
社債の償還による支出	△ 30,390	△ 717	△ 30,390
配当金の支払額	△ 50,069	△ 50,701	△ 50,498
自己株式取得による支出	—	△ 158,106	—
その他	6,101	△ 2,979	1,013
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 113,429	△ 146,910	△ 130,136
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 825	△ 2,448	△ 422
V 現金及び現金同等物の増加又は減少(△)額	125,615	△ 13,404	97,636
VI 現金及び現金同等物の期首残高	570,133	667,770	570,133
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	695,749	654,366	667,770

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期 (自 平成19年3月1日 至 平成19年11月30日)

(単位:百万円)

	コンビニ エンス ストア	スーパー ストア	百貨店	フード サービス	金融関連	その他	計	消去又は 全社	連結
営業収益および営業損益									
営業収益									
(1)外部顧客に対する 営業収益	1,816,271	1,521,780	743,221	84,666	70,626	19,406	4,255,973	—	4,255,973
(2)セグメント間の内部 営業収益又は振替高	1,972	8,189	9	1,252	17,575	5,715	34,714	△ 34,714	—
計	1,818,243	1,529,969	743,231	85,918	88,202	25,122	4,290,688	△ 34,714	4,255,973
営業費用	1,659,474	1,507,807	729,877	89,149	72,629	23,448	4,082,387	△ 35,508	4,046,879
営業利益又は営業損失(△)	158,769	22,161	13,353	△ 3,230	15,572	1,673	208,300	793	209,094

当第3四半期 (自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日)

(単位:百万円)

	コンビニ エンス ストア	スーパー ストア	百貨店	フード サービス	金融関連	その他	計	消去又は 全社	連結
営業収益および営業損益									
営業収益									
(1)外部顧客に対する 営業収益	1,839,707	1,581,112	731,388	78,167	74,833	20,104	4,325,313	—	4,325,313
(2)セグメント間の内部 営業収益又は振替高	1,493	2,825	5	559	19,429	5,663	29,977	△ 29,977	—
計	1,841,201	1,583,938	731,394	78,726	94,263	25,767	4,355,291	△ 29,977	4,325,313
営業費用	1,673,929	1,563,996	721,714	80,689	73,155	24,128	4,137,614	△ 30,577	4,107,037
営業利益又は営業損失(△)	167,271	19,941	9,680	△ 1,963	21,107	1,638	217,676	599	218,276

(参考)前連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)

(単位:百万円)

	コンビニ エンス ストア	スーパー ストア	百貨店	フード サービス	金融関連	その他	計	消去又は 全社	連結
営業収益および営業損益									
営業収益									
(1)外部顧客に対する 営業収益	2,393,220	2,098,013	1,025,349	113,113	93,902	28,792	5,752,392	—	5,752,392
(2)セグメント間の内部 営業収益又は振替高	2,481	11,036	5	867	24,052	7,860	46,302	△ 46,302	—
計	2,395,701	2,109,049	1,025,354	113,980	117,955	36,653	5,798,695	△ 46,302	5,752,392
営業費用	2,194,669	2,074,990	999,590	118,211	96,883	34,164	5,518,510	△ 47,205	5,471,304
営業利益又は営業損失(△)	201,032	34,058	25,764	△ 4,231	21,071	2,488	280,185	902	281,088

(注)1. 事業の区分は、提供する商品とサービス及び販売形態により区分しております。

2. 各事業区分の主な内容

(1) コンビニエンスストア事業

セブン-イレブンの名称によるフランチャイズ方式及び直営方式によるコンビニエンスストア

(2) スーパーストア事業

総合スーパー、食品スーパー、専門店等

(3) 百貨店事業

そごう、西武百貨店を中心とした百貨店事業

(4) フードサービス事業

レストラン事業、コントラクトフード事業(社員食堂、病院、学校などにおける給食サービスの受託)、

ファストフード事業

(5) 金融関連事業

銀行、クレジットカード、リース等

(6) その他の事業

EC事業、サービス等

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期（自 平成19年3月1日 至 平成19年11月30日）

(単位:百万円)

	日本	北米	その他の地域	計	消去	連結
営業収益および営業損益						
営業収益						
(1)外部顧客に対する						
営業収益	2,796,568	1,413,132	46,272	4,255,973	—	4,255,973
(2)セグメント間の内部						
営業収益又は振替高	222	1,944	—	2,167	△ 2,167	—
計	2,796,790	1,415,077	46,272	4,258,140	△ 2,167	4,255,973
営業費用	2,616,937	1,387,511	44,600	4,049,049	△ 2,170	4,046,879
営業利益	179,853	27,565	1,671	209,091	2	209,094

当第3四半期（自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日）

(単位:百万円)

	日本	北米	その他の地域	計	消去	連結
営業収益および営業損益						
営業収益						
(1)外部顧客に対する						
営業収益	2,839,538	1,425,598	60,176	4,325,313	—	4,325,313
(2)セグメント間の内部						
営業収益又は振替高	285	2,477	—	2,762	△ 2,762	—
計	2,839,824	1,428,075	60,176	4,328,076	△ 2,762	4,325,313
営業費用	2,650,284	1,401,005	58,329	4,109,619	△ 2,582	4,107,037
営業利益	189,539	27,070	1,847	218,457	△ 180	218,276

(参考)前連結会計年度(自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)

(単位:百万円)

	日本	北米	その他の地域	計	消去	連結
営業収益および営業損益						
営業収益						
(1)外部顧客に対する						
営業収益	3,821,898	1,864,450	66,043	5,752,392	—	5,752,392
(2)セグメント間の内部						
営業収益又は振替高	311	2,616	—	2,928	△ 2,928	—
計	3,822,210	1,867,067	66,043	5,755,321	△ 2,928	5,752,392
営業費用	3,574,937	1,835,484	63,815	5,474,237	△ 2,932	5,471,304
営業利益	247,272	31,582	2,228	281,084	3	281,088

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. その他の地域に属する国は、中国であります。

〔海外売上高〕

前第3四半期（自 平成19年3月1日 至 平成19年11月30日）

(単位:百万円)

	北米	その他の地域	合計
I 海外営業収益	1,413,132	46,272	1,459,405
II 連結営業収益	—	—	4,255,973
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	33.2	1.1	34.3

当第3四半期（自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日）

(単位:百万円)

	北米	その他の地域	合計
I 海外営業収益	1,425,598	60,176	1,485,774
II 連結営業収益	—	—	4,325,313
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	33.0	1.4	34.4

(参考)前連結会計年度（自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日）

(単位:百万円)

	北米	その他の地域	合計
I 海外営業収益	1,864,450	66,043	1,930,494
II 連結営業収益	—	—	5,752,392
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	32.4	1.2	33.6

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. その他の地域に属する国は、中国であります。

3. 海外営業収益は、連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高およびその他の営業収入の合計額であります。